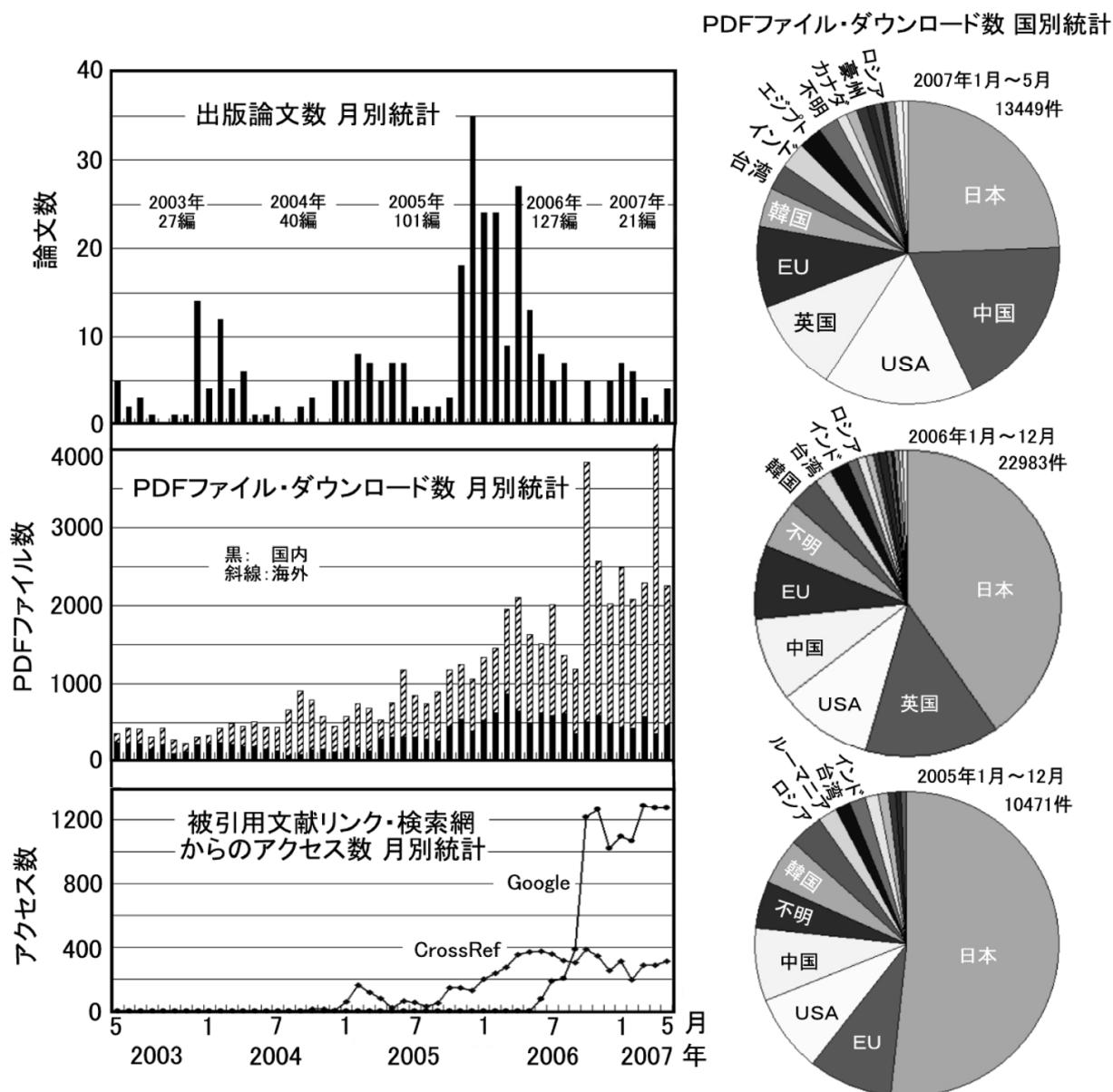


e-JSSNT

operated by The Surface Science Society of Japan with Japan Science and Technology Agency

ホームページ：<http://www.sssj.org/ejssnt> 電子メール：ejssnt@sssj.org

J-Stage アーカイブ：<http://ejssnt.jstage.jst.go.jp>



e-JSSNT 4年間の軌跡

2003年5月に創刊されたe-JSSNTは丸4年を過ぎ5年目に入った。4年間で出版された論文数は上のグラフに示すとおり月別でみるとかなりのばらつきがあるが、合計316編にのぼる。全文PDFファイルのダウンロード数は右肩上がりで伸びており、最近では毎月2000件を超えるまでになった。とくに、昨年9月から急激に伸びているが、それは被引用文献リンクネットワークCrossRef、あるいは文献検索ネットワークGoogle Scholarからのアクセスであることがグラフからわかる。J-Stageを運営している(独)科学技術振興機構がGoogleと提携し、Google ScholarとJ-Stageがタイアップしたことがe-JSSNTの露出度を大幅に上げたといえる。e-JSSNTはフリー・アクセス・ジャーナルなので、キーワード検索に引っかかった場合、全文PDFファイルを誰でも無料で閲覧できることが大きなメリットとなっている。PDFファイル・ダウンロード数の国別データを右上の円グラフに示した。2005年から2007年までに見られる傾向として、日本の割合が徐々に減っていることが上げられる。e-JSSNTが国際化している証拠である。日本のほかは、米国、EU、中国、英国、韓国、台湾がe-JSSNTの大口ユーザーと言える。真の意味での電子ジャーナルの特性を生かし、e-JSSNTの論文の露出度が海外で上がっており、ひいては引用数増加につながるものと期待できる。